

第110期 報告書

平成27年4月1日 ▶ 平成28年3月31日



株主の皆様へ

株主の皆様へ

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループの第110期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の営業の概況をご報告申し上げます。



代表取締役社長
最高執行責任者(COO)

酒井 万喜夫

事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、原油等資源価格の下落や米国の堅調な経済成長を背景に企業収益や雇用環境の改善、個人消費の持ち直しにより、緩やかな回復基調で推移しました。

一方、海外経済は、中国や新興国など経済成長の減速とともに米国の利上げ政策の新興国経済への影響や年初からの急激な円高による影響など、企業を取り巻く経営環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、顧客ニーズに適応した製品開発と新規顧客の開拓など販売活動を強化するとともに、生産能力の増強、原価改善、生産性の向上など収益改善に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は、国内外ともに需要が堅調に推移したことや海外子会社の増収により438億1千2百万円（前期比10.7%増）となりました。

利益面につきましても、売上増収に加えて生産性の向上、原材料価格の改善や固定費削減などの原価改善により営業利益は29億6千1百万円（前期比81.7%増）となり、経常利益は持分法による投資利益の増加などで55億3千3百万円（前期比37.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は39億6千6百万円（前期比30.9%増）となりました。

今後の見通し

平成29年3月期の業績予想につきましては、各事業の需要予測等を踏まえ、売上高は477億円（前期比8.9%増）を見込んでおります。利益面では、品質向上、製品競争力強化のための研究開発費等の増加により、営業利益は21億円（前期比29.1%減）、経常利益は53億円（前期比4.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は40億円（前期比0.9%増）を見込んでおります。

平成29年3月期 通期 連結業績予想

	平成28年3月期	平成29年3月期
売上高	43,812	47,700
営業利益	2,961	2,100
経常利益	5,533	5,300
親会社株主に帰属する当期純利益	3,966	4,000

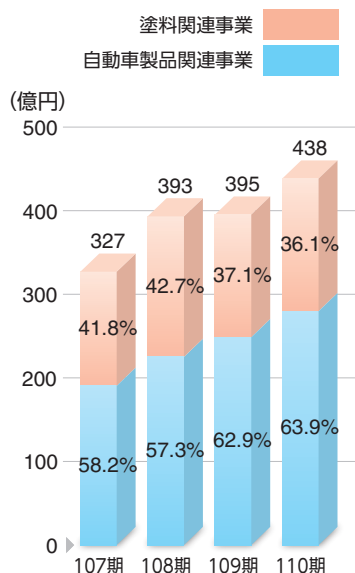
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成28年6月

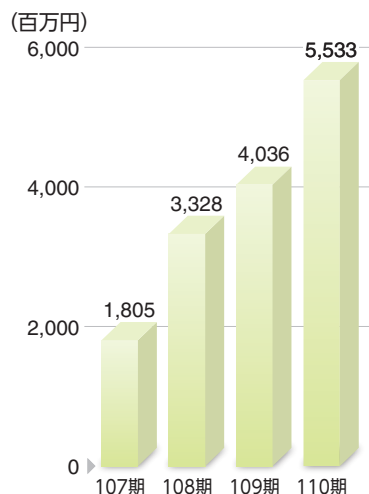
業績の推移（連結ベース）

区 分	平成25年3月期 第107期	平成26年3月期 第108期	平成27年3月期 第109期	平成28年3月期 第110期
売 上 高 (百万円)	32,781	39,391	39,570	43,812
経 常 利 益 (百万円)	1,805	3,328	4,036	5,533
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,543	2,712	3,029	3,966
1 株当たり当期純利益 (円)	69.80	122.69	137.00	179.37
総 資 産 (百万円)	38,762	47,960	53,428	56,894
純 資 産 (百万円)	21,268	26,794	31,385	34,235

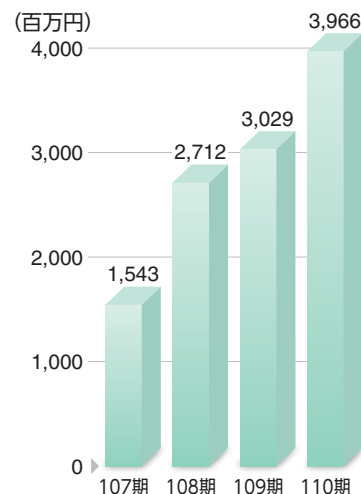
1 売上高（セグメント別）



2 経常利益

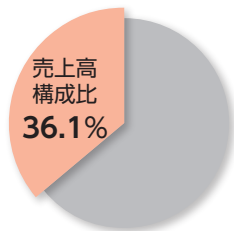


3 親会社株主に帰属する 当期純利益



■ ■ ■ セグメント別事業概況

塗料関連事業



売上高	セグメント利益
158億1千5百万円	6億7百万円

企業収益の拡大を背景とした国内民間需要の増加や主力製品の販売強化、生産性の向上等により売上高及びセグメント利益は前年を大きく上回りました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料のうち、床用塗料は工場等の塗り替え需要の増加により前期比11.8%増加、防水用塗料についても前期比4.8%増加しました。

また、工事関連売上の集合住宅大規模改修工事についても、工事契約の増加により前期比16.4%増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は158億1千5百万円（前期比7.8%増）、セグメント利益は6億7百万円（前期比24.5%増）となりました。

当社の塗料製品・防音材の採用例

● 建築・構築物用塗料



▲風力発電ブレード用塗料
「ウインドハロートップコートF」



▲屋根用遮熱塗料「パラサーモンN」
(サヌキ畜産加工協同組合)

● 航空機用塗料



▲全日空「ゆめジェット～You & Me～」

● 建築・構築物用防音材



▲制振材「イーディケルM-3500SS」が採用された
「ノエビアスタジアム神戸」(ドーム屋根部分)
©神戸ウイングスタジアム



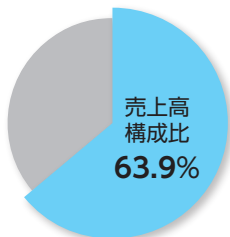
▲吸音装飾パネル「吸音デコ」
(高級介護付有料老人ホーム)

● 鉄道車両用防音材



▲九州新幹線N700系「さくら」

自動車製品関連事業



売上高	セグメント利益
279億8千3百万円	23億4千7百万円

国内の乗用車生産台数は前年を下回ったものの、国内及び中国をはじめ海外での受注増加により、売上高及びセグメント利益は前年を大きく上回りました。

品種別売上高につきましては、新規受注の増加により、制振材は前期比17.3%増加、吸・遮音材についても前期比16.2%増加となりました。一方、防錆塗料は国内での受注減少により前期比5.2%減少となりました。また、原材料輸出等のその他売上は、定常外の輸出やロイヤリティー売上の増加により前期比20.3%増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は279億8千3百万円（前期比12.5%増）、セグメント利益は23億4千7百万円（前期比107.1%増）となりました。

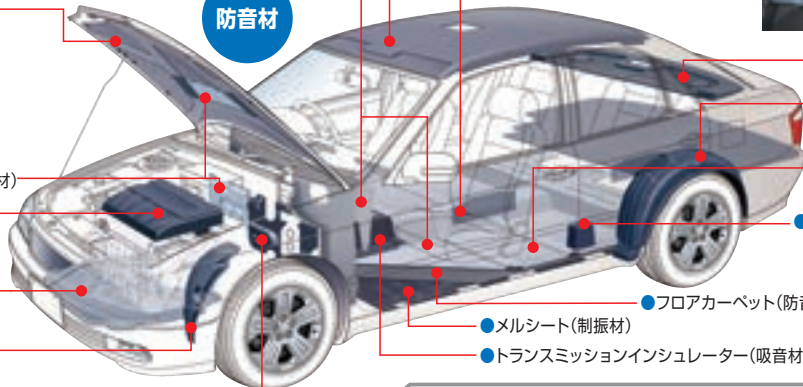
当社の自動車用防音材・防錆塗料が採用されている部位

- フードインシュレーター（吸音材）



- 吸音ヒートシールド（吸音材）
- エンジントップカバー（遮音材）
- 吸音エンジンアンダーカバー（吸音材）
- フロントフェンダーインシュレーター（吸音材）
- ダッシュアウターインシュレーター（吸・遮音材）

防音材



- RIETER ULTRA LIGHT™（超軽量防音システム部品）
- 吸音成形天井（吸音材）
- NTスティフナー（鋼板補強材）

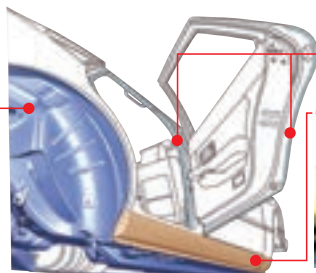


- リアパーセル（吸音材）
- 吸音ホイールハウスプロテクター（吸音材）
- NTダンピングコート（塗布型制振材）
- リトラクターインシュレーター（遮音材）



防錆塗料

- NTガードコート [PVC系・アクリル系]（防錆材）



- シールトップ（防水用シール材）
- NTガードコート [PVC系・ウレタン系・アクリル系]（防錆材）



その他（保険代理業）

売上高	セグメント利益
1千4百万円	5百万円

中国「WNA社」で第二工場の新設開始、インドネシア「TNA社」でも工場施設拡大へ。

中国の湖北省武漢市に当社連結子会社「武漢日特固防音配件有限公司（WNA社）」の工場が完成したのが平成23年3月。現在の武漢地区は、WNA社設立以前から進出しているPSAグループや東風本田汽車有限公司をはじめ、日系・欧米のカーメーカーが現地合弁会社で本格的な自動車生産を開始しており、華中地区における自動車産業の中心都市となっています。

WNA社は、平成22年7月の設立から7年目を迎える今年、既存工場（第一工場）の生産スペースが手狭となり、これまでレンタルで対応してきた第二工場の生産にも限界が見えてきたことから、第一工場から南西へ約2kmの場所に第二工場を新設する運びとなりました。

自動車用防音材を生産する最新の設備を備えた新第二工場が加わり、自社工場の規模は大きく拡大する予定です。工場の完成は平成28年12月、本格稼働は来年29年の1月を予定しています。

また、平成24年4月にインドネシアの西ジャワ州カラワンに設立した子会社「PT. Tuffindo Nittoku Autoneum（TNA社）」でも、既存製品の受注増に加え、新規受注部品の生産設備設置の必要から、平成28年1月に既存工場裏の土地を新たに取得しました。今後、さらなる生産設備増設、新工場建屋の建設を計画しています。

当社グループは、自動車用防音材のリーディングサプライヤーとして、今後もグローバルな製品供給体制の拡充に努めてまいります。



▲WNA第二工場 起工式



▲WNA第二工場 完成予想図

自動車製品事業ショールームを開設しました！



▲展示用ホワイトボディ

このたび、当社主要子会社である日晃工業株式会社の坂東本社工場内に、自動車製品事業本部の製品を展示するショールームを開設いたしました。

最新の生産設備を導入している同工場へは、ここ数年自動車メーカーからの来訪者が多く、常設のショールーム設置が待望されていました。

ショールームは、デザイン会社の監修を受け、各種自動車用製品の基本的な機能の説明だけでなく、当社グローバルパートナーのオートニウム社を含めた海外事業展開を一望するグローバルマップや当社の歴史年表、また車両のホワイトボディ（車の骨格）の実物なども展示しています。ボディには、採用されている当社の防音部品が取り付けられ、ダッシュサイレンサーや制振材など普段は目に触れない場所の防音部品も見る事ができます。

また、展示台の配色や空間を広く見せるために一部の天井を高くするなど、見栄えの点においてもさまざまな工夫が施されています。

このような本格的なショールームの制作は、当社では初の試みです。製品の紹介はもとより、お客様のご意見をいただき、今後も創意工夫でより良い製品をご提案してまいります。



▲ショールーム入口



▲当社の歴史年表

「SEA JAPAN 2016」に出展、オーシャンコンフォートを展示。

平成28年4月13日から15日の3日間、東京ビッグサイト（東京国際展示場）で行われた国内最大の国際海事産業総合展示会「SEA JAPAN 2016」に、新製品の船舶用防火制振材「オーシャンコンフォート」を出展いたしました（株式会社大晃産業との共同出展）。

展示会の会場は国際色豊かで、アジア地域からだけでなく、欧米からの出展も多くあり、3日間の来場者はのべ約2万人と大盛況でありました。

新製品の「オーシャンコンフォート」は、平成27年7月に発効された「国際海事機関（IMO）による船舶の居室内の騒音規制」に対応した製品で、業界に精通されている株式会社大晃産業と富士産業株式会社（当社関連会社）および当社の3社で開発したものです。

金属拘束層・制振材層・粘着層の3層からなる船舶用の床張り材料で、当社の自動車用制振材「メルシート」の技術を応用し、その制振性能に加え、防火認定をクリアしたオンリーワンの製品であるため、業界からも大きな注目を得ています。

今回の出展は、「オーシャンコンフォート」はもとより、海事業界への当社のデビューを多くの方にPRすることができ、大変意義のあるものとなりました。今後のさらなる事業展開、新製品開発に引き続き取り組んでまいります。



▲「SEA JAPAN 2016」会場入口付近



▲当社の展示ブース①



▲当社の展示ブース②



▲当社の展示ブース③

財務諸表 (連結)

連結貸借対照表

(金額単位：千円)

科 目	当 期 (平成28年3月31日現在)	前 期 (平成27年3月31日現在)	科 目	当 期 (平成28年3月31日現在)	前 期 (平成27年3月31日現在)
資 産 の 部			負 債 の 部		
流動資産	23,427,137	20,980,548	流動負債	15,444,030	15,249,245
現金及び預金	6,184,252	4,733,429	支払手形及び買掛金	9,057,914	9,121,735
受取手形及び売掛金	13,168,702	12,573,956	短期借入金	1,960,716	1,876,668
商品及び製品	1,337,626	1,330,939	未払法人税等	654,469	256,458
仕掛品	418,777	381,801	役員賞与引当金	61,550	55,300
原材料及び貯蔵品	931,135	1,018,349	その他	3,709,379	3,939,083
繰延税金資産	425,748	355,681	固定負債	7,215,205	6,793,385
その他	1,050,427	593,295	長期借入金	2,249,323	1,728,588
貸倒引当金	△ 89,533	△ 6,904	退職給付に係る負債	4,408,184	3,997,966
固定資産	33,467,196	32,447,847	その他	557,697	1,066,830
有形固定資産	13,795,078	13,033,307	負債合計	22,659,236	22,042,631
建物及び構築物	3,877,130	3,961,523	純 資 産 の 部		
機械装置及び運搬具	3,197,759	3,452,108	株主資本	27,567,225	23,912,047
土地	3,561,154	3,373,793	資本金	4,753,085	4,753,085
その他	3,159,033	2,245,881	資本剰余金	4,362,942	4,362,942
無形固定資産	470,998	299,595	利益剰余金	18,947,945	15,292,556
その他	470,998	299,595	自己株式	△ 496,747	△ 496,536
投資その他の資産	19,201,119	19,114,944	その他の包括利益累計額	4,942,776	6,109,347
投資有価証券	17,275,975	17,177,599	その他有価証券評価差額金	4,220,951	4,874,913
長期貸付金	261,200	269,619	為替換算調整勘定	1,061,722	1,246,390
繰延税金資産	38,994	40,072	退職給付に係る調整累計額	△ 339,897	△ 11,956
その他	1,646,103	1,641,621	非支配株主持分	1,725,095	1,364,370
貸倒引当金	△ 21,153	△ 13,967	純資産合計	34,235,097	31,385,764
資産合計	56,894,333	53,428,396	負債及び純資産合計	56,894,333	53,428,396

■ 連結損益計算書

(金額単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	(平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	(平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
売上高	43,812,972	39,570,715
売上原価	33,533,364	31,243,425
売上総利益	10,279,608	8,327,289
販売費及び一般管理費	7,318,053	6,697,809
営業利益	2,961,554	1,629,480
営業外収益	2,804,820	2,485,608
営業外費用	232,715	78,571
経常利益	5,533,659	4,036,517
特別利益	54,479	13,370
特別損失	281,277	37,691
税金等調整前当期純利益	5,306,861	4,012,196
法人税、住民税及び事業税	1,059,502	634,502
法人税等調整額	△ 12,880	223,945
当期純利益	4,260,239	3,153,748
非支配株主に帰属する当期純利益	294,144	124,535
親会社株主に帰属する当期純利益	3,966,095	3,029,213

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(金額単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	(平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	(平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	4,779,210	3,126,283
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 3,712,335	△ 2,651,378
財務活動による キャッシュ・フロー	365,720	△ 686,808
現金及び現金同等物に 係る換算差額	23,504	119,096
現金及び現金同等物の 増減額	1,456,101	△ 92,806
現金及び現金同等物の 期首残高	4,617,237	4,710,043
現金及び現金同等物の 期末残高	6,073,338	4,617,237

■ 連結株主資本等変動計算書 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(金額単位：千円)

残高及び変動事由	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,753,085	4,362,942	15,292,556	△ 496,536	23,912,047	4,874,913	1,246,390	△ 11,956	6,109,347	1,364,370	31,385,764
当期変動額											
剰余金の配当			△ 310,707		△ 310,707						△ 310,707
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,966,095		3,966,095						3,966,095
自己株式の取得				△ 210	△ 210						△ 210
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						△ 653,962	△ 184,668	△ 327,940	△ 1,166,570	360,725	△ 805,845
当期変動額合計	-	-	3,655,388	△ 210	3,655,178	△ 653,962	△ 184,668	△ 327,940	△ 1,166,570	360,725	2,849,332
当期末残高	4,753,085	4,362,942	18,947,945	△ 496,747	27,567,225	4,220,951	1,061,722	△ 339,897	4,942,776	1,725,095	34,235,097

会社概要・株式の状況 (平成28年3月31日現在)

会社概要

商号	日本特殊塗料株式会社
英文社名	Nihon Tokushu Toryo Co., Ltd.
創業年月日	昭和4年6月1日
資本金	4,753,085,000円
従業員数	504名(136名*) [連結943名(193名*)] *()内人員は臨時従業員の外数です。

株式の状況

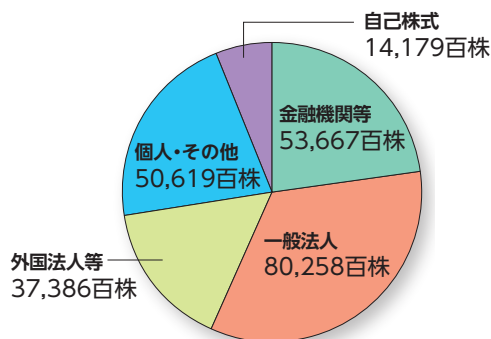
発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	22,193,248株 (自己株式1,417,952株を除く)
株主数	3,319名

大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
	百株	%
AUTONEUM HOLDING AG	22,020	9.92
関西ペイント株式会社	18,677	8.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	17,399	7.84
株式会社三菱東京UFJ銀行	8,788	3.96
明治安田生命保険相互会社	7,560	3.41
株式会社中外	7,170	3.23
トヨタ自動車株式会社	7,054	3.18
HORIZON GROWTH FUND N. V.	7,049	3.18
ニッタク親和会	5,514	2.43
株式会社三井住友銀行	4,001	1.80

- (注) 1.自己株式1,417,952株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2.持株比率は発行済株式総数から自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



役員の状況 (平成28年6月23日現在)

役員

代表取締役会長 最高経営責任者(CEO)	野島雅寛	取締役	遠田比呂志
代表取締役社長 最高執行責任者(COO)	酒井万喜夫	取締役*	安井芳彦
代表取締役専務 最高財務責任者(CFO)	田谷純	常勤監査役	川名宏一
取締役	水野賢治	監査役*	高橋善樹
取締役	山口久弥	監査役*	松藤野齊

*印は社外取締役・社外監査役です。

執行役員

執行役員	西岡寿美
執行役員	土井義彦
執行役員	南雲三智夫

事業所 (平成28年3月31日現在)

国内事業所

- 本社 東京都北区
- 開発本部 東京都北区
- 営業所
 - 東京営業所 東京都北区
 - 営業統括部 東京都北区
 - 平塚営業所 神奈川県平塚市
 - 東日本第1営業所 神奈川県平塚市
 - 東日本第2営業所 群馬県館林市
 - 名古屋営業所 愛知県知立市
 - 中日本営業所 愛知県知立市
 - 大阪営業所 大阪府吹田市
 - 広島営業所 広島県東広島市
 - 西日本営業所 広島県東広島市
 - 福岡営業所 佐賀県三養基郡
 - 東九州出張所 福岡県行橋市
 - DIY販売部 東京都足立区

- 工場
 - 平塚工場 神奈川県平塚市
 - 静岡工場 静岡県御前崎市
 - 愛知工場 愛知県知立市
 - 広島工場 広島県東広島市
 - 九州工場 佐賀県三養基郡
 - 東九州工場 福岡県行橋市

●関連会社

- ニットク商工株式会社 東京都北区
- ニットクメンテ株式会社 東京都北区
- 株式会社ニットク保険センター 東京都北区
- 大和特殊工機株式会社 神奈川県藤沢市
- 日晃工業株式会社 茨城県坂東市
- 株式会社タカヒロ 広島県東広島市
- 株式会社ニットクシーケー 福岡県行橋市
- 富士産業株式会社 神奈川県平塚市
- 梅居産業株式会社 福岡県福岡市

●=事業所
●=関連会社



▲本社



▲開発センター



▲塗料技術棟

海外事業拠点・関連会社

- Uni-NTF,INC. 米国 イリノイ州
- UGN,INC. 米国 イリノイ州 他 全6事業所
- SNC Sound Proof Co.,Ltd. タイ Amphur Muang
- SRN Sound Proof Co.,Ltd. タイ Amphur Panthong
- 日特固(広州)防音配件有限公司 中国 広東省広州市
- 天津日特固防音配件有限公司 中国 天津市
- 武漢日特固防音配件有限公司 中国 湖北省武漢市
- Autoneum Nittoku Sound Proof Products India Pvt.Ltd. インド タミル・ナードゥ州チェンナイ市
- PT.Tuffindo Nittoku Autoneum インドネシア 西ジャワ州



▲UGN,INC.



▲SNC Sound Proof Co.,Ltd.



▲SRN Sound Proof Co.,Ltd.



▲日特固(広州)防音配件有限公司



▲天津日特固防音配件有限公司



▲武漢日特固防音配件有限公司



▲Autoneum Nittoku Sound Proof Products India Pvt.Ltd.



▲PT.Tuffindo Nittoku Autoneum



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
そのほか必要があるときは予め公告して定めた日
〒137-8081

株主名簿管理人
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.nttoryo.co.jp/>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします)

上場証券取引所 東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について
証券会社に口座を開設されている株主様は、口座のある証券会社へご照会ください。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）までご連絡ください。

特別口座について
株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三菱UFJ信託銀行株式会社に口座（特別口座といえます。）を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）までご連絡ください。

未払配当金の支払いについて
左記の株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）にお申出ください。

株主の皆様へ

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

「省エネ・節電」が求められる状況をふまえ、弊社の省エネ・遮熱塗料をご案内申し上げます。改修工事をごいましたらぜひ下記営業所までお問い合わせください。担当者が最適なお提案をさせていただきます。

省エネ・遮熱塗料は建物の屋根から外壁、ガラス面などへ塗装することにより、室内温度の低減が期待できるため、これに伴う節電も期待されています。ニトックでは建物をまるごと対策できる遮熱ラインナップをそろえ、皆様のご連絡をお待ちしています。

省エネ・遮熱塗料についてのお問い合わせ先

日本特殊塗料株式会社

■塗料事業本部

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7
平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10
名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12

☎(03)3913-6203
☎(0463)23-2135
☎(0566)81-8111

■本社 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7

☎(03)3913-6131

大阪営業所 〒565-0852 大阪府吹田市春日1-4-12 ☎(06)6386-8492
広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231
福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766

<http://www.nttoryo.co.jp/>

■省エネ・遮熱塗料での改修個所の例

ベランダ・バルコニー用省エネ・遮熱塗料

プルーフロンGRトップ遮熱 ノンリークコート遮熱

ベランダ面などに当たる太陽光線を反射し、熱を放射する遮熱タイプの塗料です。

ガラス面用省エネ・遮熱塗料

NTサーモバランス

既存の窓ガラスに塗布し、赤外線、紫外線カットができる透明タイプの塗料です。

通路用省エネ・遮熱舗装材

ユータックシリカ遮熱

太陽光や熱の蓄積を抑え、路面温度の上昇を減少し、ヒートアイランド現象を緩和する塗料です。

外壁用省エネ・遮熱塗料

パラサーモ外壁用シリーズ NTダンネツコート シルビアセラティエ遮熱

外壁面からの熱の侵入を遮り、省エネルギーに貢献するとともに快適な居住空間を実現します。

屋根用省エネ・遮熱塗料

パラサーモシリーズ

屋根からの太陽熱の侵入を防ぎ、室内の温度上昇を抑える塗料です。